



働きやすい・住みやすい地域づくり連携づくりを目指して!

~4市1町政策・制度首長意見交換会を三菱電機(株)鎌倉製作所にて開催!~

三浦半島地域連合は毎年10月に政策・制度要求と提言を4市1町に提出をしています。その政策・制度要求と提言を1つでも多く実現に繋げるために、提出してから毎年1か月後に4市1町政策・制度首長意見交換会を開催しています。

今年度は11月1日(水)16時より、三菱電機株式会社鎌倉製作所・厚生施設『湘南楽友』にて『三浦半島地域連合 4市1町政策・制度首長意見交換会』を開催しました。交換会は、三浦半島4市1町の首長をはじめ、地域連合議員団より近藤・永井県議会議員を招き行われ、主に『海洋プラスチック対策』『人口減及び雇用の確保』『投票率向上』などを中心に話し合いをし、各市町で行っている施策など報告していただき認識の共有、問題に対しての意見の交換を行いました。

『海洋プラスチック対策』では既に鎌倉市と葉山町は役所内でペットボトル飲料を販売しない取り組みを行っていることを聞きました。

三浦半島地域に住み働く者の地位向上を目指して三浦半島地域連合はこれまで各市町に対し政策制度を提言してきました。また、個々の政策実現に際して4市1町で連携出来る項目については連携し、三浦半島地域全体に効果が波及するように訴えて来ました。現在では横須賀・三浦で消防やゴミ処理の連携、鎌倉・逗子・葉山でもゴミ処理広域連携覚書がかわされるなど徐々に連携が進んできています。今後も継続し、開催し、政策制度要求と提言の実現に取り組んでいきます。

開会の挨拶で政策・制度実現と連携強化を訴える及川議長



【4市1町政策・制度首長意見交換会 参加者】

三浦市: 吉田 英男市長

鎌倉市: 松尾 崇市長

逗子市: 桐ヶ谷 覚市長

葉山町: 山梨 崇仁町長

横須賀市: 上条 浩副市長 (上地市長・代理)

神奈川県議会議員: 近藤 大輔氏、永井 真人氏

三浦半島地域連合五役、9名全員参加



三浦半島地域連合議員団会議地域外視察を実施!!

10月22日(日)～23日(月)にかけて、4年振りとなります、三浦半島地域連合議員団会議の視察を議員団11名、地域連合役員2名の合計13名で、下記2つの視察を行いました。

1日目の視察は宮ヶ瀬ダム、このダムは神奈川の水源確保と防災等の観点から2000年に完成した重力式のコンクリートダムです。構造は本体の宮ヶ瀬ダムと小さいサブ・ダムの2つの発電所を持つ珍しいダムで、規模は全国で三番目、首都圏最大のダムです。近くで見るとその大きさにびっくり、管理事務所の所長さんから、ダムが作られた経緯から、ダムの建設方法、ダムの機能について学び、実際にダムの中にも入らせていただき、放水のための装置も見せていただきました。ダムの中は1年間温度が一定のため、通路には地元の酒蔵からお酒の貯蔵所として活用しているところを見せていただきました。視察終了後、2日目の視察地熱海へ向かい、到着後懇親を深めました。



2日目の視察地、熱海の街に行くとも町が以前とずいぶん変わっていました。若い人が駅前がたくさん集い「街に活気がある。」という印象でした。この熱海には活性化の仕掛け人がいるということで、今回視察し、仕掛け人より話を伺いました。まずはマスメディアに注目してもらうことが、大切として「ADさんいらっしゃい」「24時間365日対応」とキャッチコピーを掲げて、メディアの制作支援を徹底的に行うことを続けてきたようです。メディアなどへの具体的なホテルやロケ地に対する取り組みを聞きました。仕掛け人は熱海出身で、経歴の中でも地域の業者とのつながりのある人です。町おこしに意欲のある旅館経営者・商店・地域協力者とのつながりが密になって町の活性化につながっていったようです。観光という民間が主流の分野においては、「待ち」の姿勢で行うのではなく、イメージ戦略をしっかりと作ってつないでいくことだと感じました。今回の視察を活かして三浦半島地域の活性化に繋げていきます。



葉山町長選挙、現職山梨崇仁氏の推薦を決定!



10月24日(火)14時30分から行われました、連合神奈川の第390回執行委員会にて、三浦半島地域連合が上申していました。12月に行われます葉山町長選挙において、現職で4期目を目指す、『山梨崇仁氏』の推薦が決定しました。

『山梨崇仁氏』は、私立法政大学大学院政治学研究科政治学専攻修了後、人事コンサルタントなどを経て、2007年に葉山町議会議員初当選、2012年に葉山町長に初当選を果たし、今回は4期目の挑戦となりますが1977年3月16日生れ46歳と若く、三浦半島地域連合をはじめとして、働く者の意見にも真摯に耳を傾けて、日々、町民のために精力的に活動を展開しています。4期目出馬にあたっては、将来に必要なことは、選択がいまの時代に厳しいものであっても覚悟をもって推進する、先延ばしにせず、やるべきことに期限を定め、説明、執行の責任を果たす。として教育・防災と安全・人が大事・行財政運営など様々な政策を打ち出しています。

今年度も10月13日(金)に三浦半島地域連合の2024年度に向けた政策・制度要求と提言提出の対応を頂き、実現に向けて意見交換をさせていただきました。選挙日程は、本年12月19日告示、24日投開票となっています。三浦半島地域連合としては今後、連合神奈川・構成組織とともに当選に向けて活動を展開していきます。ご支援をよろしくお願いいたします。

